

## 設立10周年を迎えて

島根県ダンススポーツ連盟 理事 戸谷和江

子供の頃、正月はとても待ちどおしく思いました。新しい気持ちになれると共に、お雑煮を食べれる事が嬉しかったのです。

雑煮とは、「ぜんざい」の事です。当時餅はお祝いや、特別の時しか食べれなく甘い「ぜんざい」を食べれる事が、本当に嬉しかったのです。その「ぜんざい」の発生の地は、島根県出雲市です。

島根県ダンススポーツ連盟は、平成17年3月に、アマチュアダンスサークルが結集し発足しました。そして、11月には、島根県体育協会にも加盟することが出来ました。

念願であった公認競技会の、「第1回島根県ダンススポーツ競技出雲大会」は、JDSF本部及び、西部ブロックの絶大なるご支援を得、また来賓として出雲市長の西尾理弘氏を迎え、17都府県から、延べ381組の参加者で、成功裡に終える事が出来ました。その後は毎年競技会等を実施し、昨年出雲大社が60年に1度の平成の大遷宮を迎え、活気づいている頃、島根県ダンススポーツ連盟は設立10周年を迎えました。

10年とは長いようにも思いますが、あっという間の10年でした。島根県はダンス人口も、競技会参加者も少なく資金面や運営で十分とは程遠い状況ですが、会長以下役員、理事の結束は固く少数精鋭で精一杯各自が主体的に活動を展開しています。

女性にとって華やかなドレスを着て、メロディーに身体を乗せて踊ることは大変楽しいことです。多くの皆様に是非体験して頂きたいと思います。

これからも競技会や各行事が引き続き開催出来、島根県のダンススポーツ普及に微力ながら貢献出来るよう、頑張っていきたいと思います。ご支援いただいた皆様に感謝しております。

今年も、11月22日(日)「第11回ダンススポーツ選手権島根大会」において、おなじみの松江市玉湯体育館で、みなさまにお会い出来るのを心より楽しみにしています。